



■トキ博士、トキガイド検定合格者表彰式を行いました

3月に実施したトキ博士検定試験とトキガイド検定試験の合格者を対象に、4月29日、トキ交流会館で合格者表彰式を行いました。

今回は、トキ博士検定に29名、トキガイド検定に39名の方が新たに合格されました。おめでとうございます！今後のご活躍に期待します。



トキ博士・ガイド表彰式

■純野生ひなの巣立ちが42年ぶりに確認されました

4月28日に誕生が確認されていた純野生ひなが巣立ちをしたことが確認されました。

これは昭和49年以来、42年ぶりのこととなります。

また、そのほかの野生下でひなが誕生したペアについて6月1日まで6組で巣立ちをしたことが確認されています。

■第14回トキ放鳥

6月10日の朝、野生復帰ステーション順化ケージにおいて、放鳥口を開放して14回目となるトキの放鳥が開始されました。今回放鳥されたトキは、オス16羽、メス2羽の合計18羽で、13日の12時30分までにすべてのトキが飛翔し、放鳥が終了しました。

■ご寄付ありがとうございました

北海道札幌市の中山二重様から7,200円のご寄付をいただきました。いただきましたご芳志は、トキの野生復帰や生息環境の整備に使わせていただきます。ありがとうございました。

◆市役所農林水産課農業政策室

トキ政策係（トキ交流会館内）
☎ 24 | 6040

夏休みに行きたいおすすめジオポイント☆

今回は多田地区にある、11の都道府県で19施設しかない珍しい施設を紹介いたします。それは「海洋深層水」の取水を行う施設です。海洋深層水とは、水深200mよりも深いところにある海水のことを言います。

一般的に海洋深層水の特徴として挙げられるのは以下の3点です。①常に低い温度で水質共に安定している（佐渡では1℃以下）、②低温な為、バクテリアや細菌等が非常に少ない（表層の千分の一以下）③ミネラル分を含む無機栄養塩類が豊富（暗闇の為、光合成が行われず残っている）。こういった条件の海水を人工的に作るには手間やコストがかかるため、取水条件のそろっている海域から採取して利用しています。

飲料水以外にも、佐渡ではカニやエビなどを蓄養するための水として利用されます。

広い佐渡の中でなぜ多田地区に施設があるのでしょうか？それは佐渡の地形が要因の一つです。前浜は急な斜面が海の中まで続いています。これは小佐渡では南西側の海岸がいまだに隆起を続けているためです。これにより、前浜は海側側よりも傾

斜が急になっています。海洋深層水を簡単に採取するには、海岸に近く、水深200mまでパイプを下ろせる地形が便利なのです。約300万年かけて形成された佐渡の地形が海洋深層水をもたらしているのです。

海洋深層水にもジオパークは関係しています。この夏は目に見えて素直に感動したものが実はジオパークが関係しているのではないかと、という姿勢で過ごしてみると意外な発見があるかもしれません。

取水施設では見学や商品の購入が可能ですが、ぜひ訪れてみてください。



多田地区にある海洋深層水の分水施設（給水場所）

◆教育委員会社会教育課

ジオパーク推進室（両津支所内）
☎ 27 | 4185